

OUTLINE

物件概要		
名称	(仮称)御成門計画	
所在地	東京都港区新橋6丁目1番1,2,3,4,5,6,7(地番)	
交通	都営三田線「御成門」駅徒歩2分 東京メトロ日比谷線「神谷町」駅徒歩11分 都営大江戸線「大門」駅徒歩11分 JR線・都営浅草線・新交通ゆりかもめ「新橋」駅徒歩12分	
敷地面積	1,971.98㎡	
延床面積	24,447.96㎡	
建物用途	事務所・店舗・保育所・駐車場	
竣工時期	2025年7月(予定)	
建物高	88.56m	
規模・階数	地上19階・地下2階・塔屋2階	
構造	鉄骨造(S造)	
駐車場	53台(機械式)	
事業主	鹿島建設株式会社	
設計	鹿島建設株式会社・株式会社ブランテック・株式会社建築設備設計研究所	
施工	鹿島建設株式会社	

貸室概要	
貸室総面積	約15,480.00㎡(約4,680坪)
基準階貸室面積	968.20㎡(292.88坪)
天井高	2,800mm
天井仕様	600mm×600mm グリッドシステム天井
O A フ ロ ア	100mm
床荷重	標準:500kg/㎡・ヘビーデューティーゾーン:1,000kg/㎡
電気容量	60VA/㎡
照明システム	自動調光LED照明・机上500lx以上
空調設備	個別空調・加温機能付き
オフィス用エレベーター	乗用:20人乗×6台(うち2台は車いす兼用) 非常用:17人乗×1台(車いす兼用)

ONARIMON PROJECT



<http://onarimon-project.com/>



VIRTUAL VIEW

こちらのQRコードより「VR内見」ができます。
<https://www.vr-view.jp/onarimon/final/>



※掲載の完成予想パース・図説・イラストは、設計図面・資料などを基に作成したもので、実際とは異なります。
また、数値などは今後の法改正や設計変更等により変更が生じる場合があります。(2024年4月現在)



シンプルでありながら
気品を纏った佇まいが
伝統を昇華する新たなワークプレイス

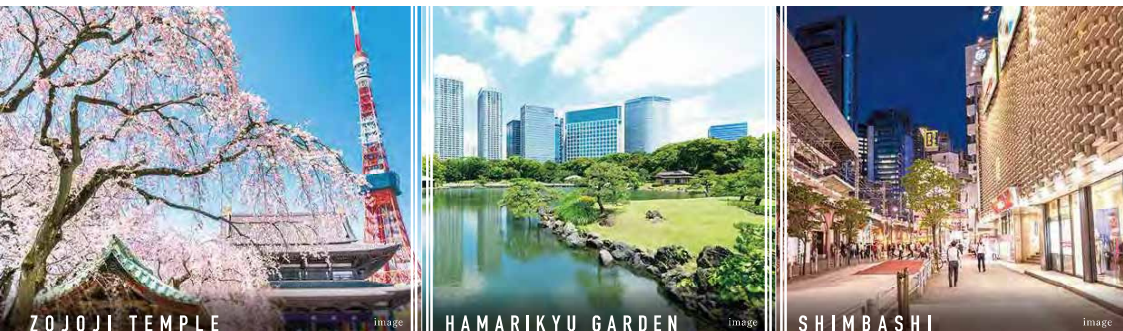
日比谷通り沿い・都営三田線「御成門」駅から徒歩2分。
歴史と気品ある街並みの伝統を受け継ぐビジネス拠点が誕生。
エントランス前のゆとりあるオープンスペースには、
ヒューマンスケールで緑鮮やかな居心地のよい空間を創出。
賑わいの起点となり人と街を繋ぐランドマークとして、
新たなビジネス拠点が誕生します。

SIMPLE
TRADITIONAL

LOCATION/ACCESS

03_04

芝公園や増上寺など、緑の豊かさや由緒ある歴史が感じられる
日比谷通り沿いに位置する新たなビジネス拠点。



都営三田線「御成門」駅[A4出口]から徒歩**2分**のスマートアクセス。

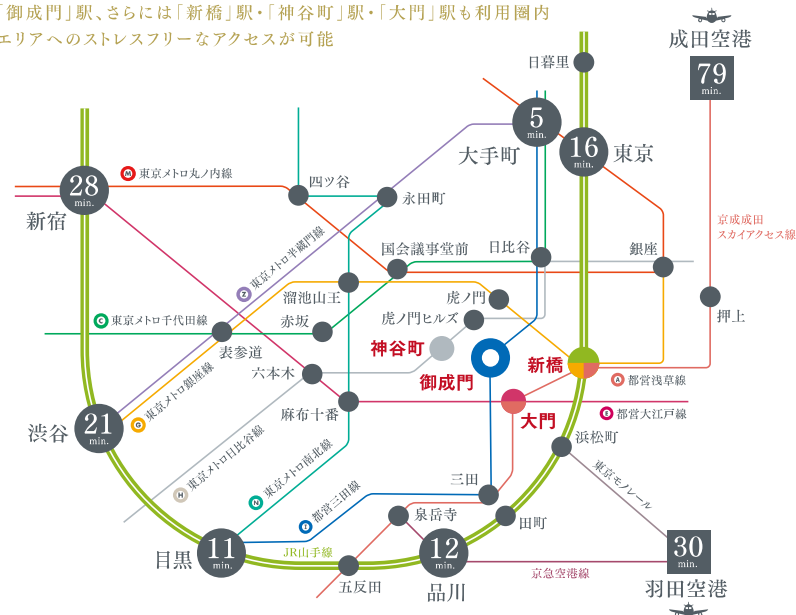
JR線「新橋」駅から徒歩**12分** / 東京メトロ日比谷線「神谷町」駅・都営大江戸線「大門」駅から徒歩**11分**。



※掲載の徒歩分数は地図上の概測で、80mを1分として算出(端数切り上げ)したものです。

ACCESS

最寄の「御成門」駅、さらには「新橋」駅・「神谷町」駅・「大門」駅も利用圏内
各都心エリアへのストレスフリーなアクセスが可能



※掲載の所要時間は日中平常時は平日11時～16時の、()内の通勤時は目的駅8時～9時の最短所要時間を表記しています。運行ダイヤの outliers は「乗換案内時刻表対応版(ジョルダン株式会社)」、乗換時間の設定は標準となります。また、所要時間には、乗換時間を含んで算出しています。

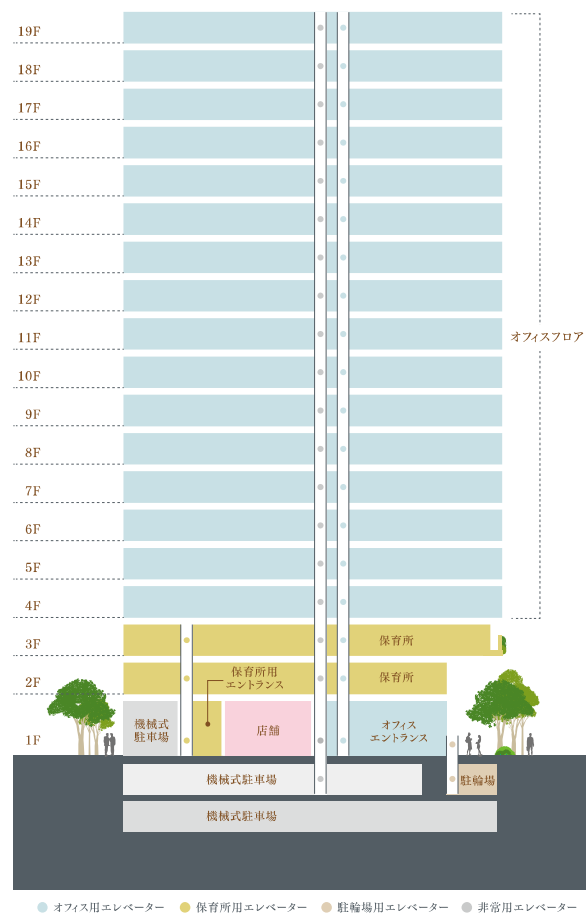


OFFICE APPROACH

05_06

緑豊かで広々としたピロティ空間と明るいオフィスエントランスが
オフィスワーカーやゲストを招き入れます。

BUILDING PLAN



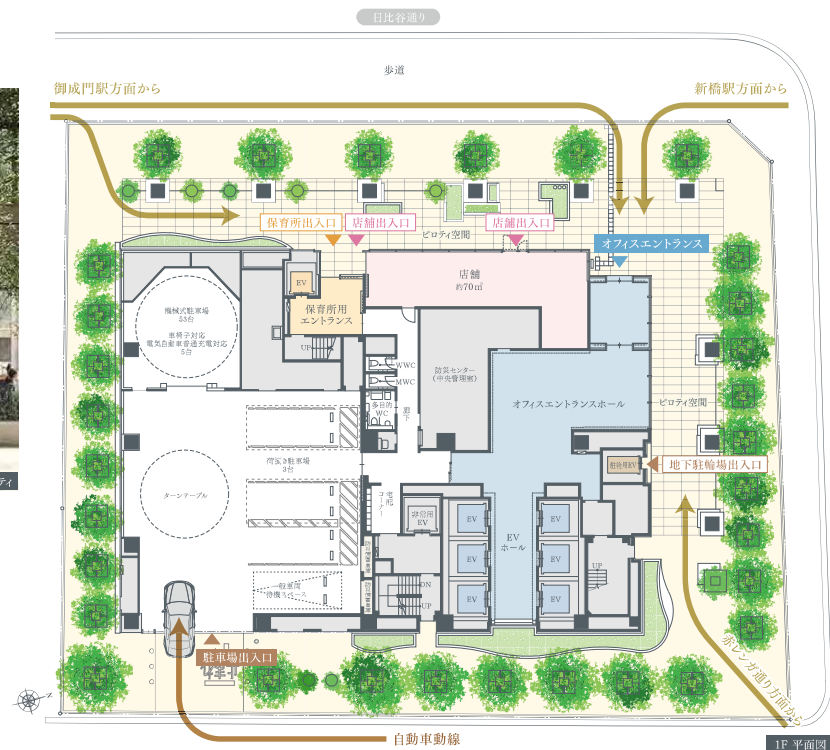
機械式駐車場 53台
全台ハイパー車に対応、電気自動車は5分まで収容可能、車椅子利用者対応の機械式駐車場を設置。

地下駐輪場 40台
自転車通勤のオフィスワーカーなどのために地下駐輪場を設置。



OFFICE ENTRANCE

日比谷通りに面したエントランスホールは明るさと落ち着きを備えたオフィスの顔に相応しい上質な空間を演出。建物周囲の広々とした歩行空間は緑で彩られ、オフィスワーカーやゲストを迎え入れます。

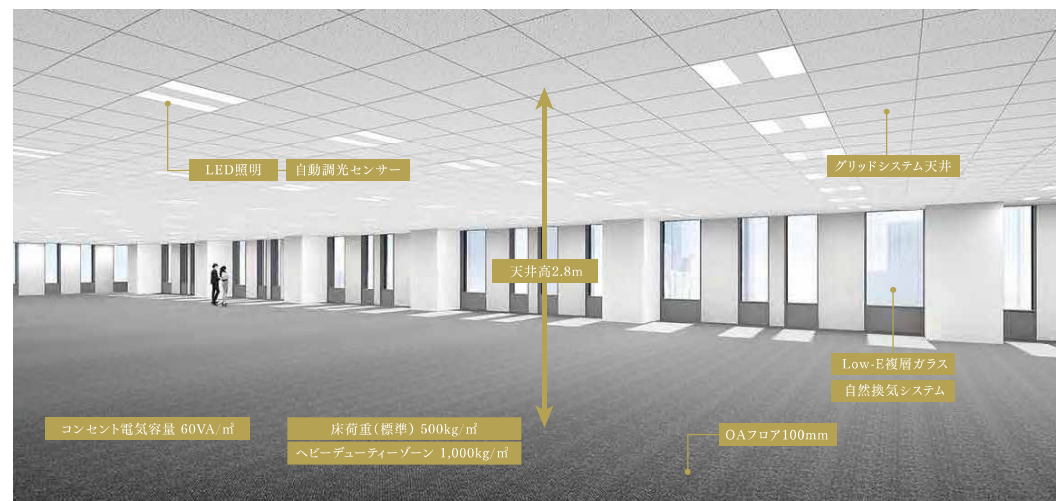


※バス及び敷地配置図は2024年4月時点のものです。計画の進行により、設備や仕様等が変わる可能性があります。また、周辺の建物は一部省略しております。

07_08

基準階
貸床面積

OFFICE SPECIFICATIONS



Low-E複層ガラス

建物外皮の遮熱性能や室内の冷暖房効率の向上に配慮し、2枚のガラスの間に空気層を設けたLow-E複層ガラスを採用。

自然換気システム

手動開閉式の自然換気装置により、事務室内に新鮮な外気を取り込むことが可能。

床荷重

標準の床荷重は500kg/m²に設定。一部のヘビーデューデューティゾーンでは、重量のある什器を設置することも想定し1000kg/m²に設定。

天井高

2.8mの天井高を確保し、開放的な空間を実現。

The diagram shows a rectangular building floor plan. A central vertical corridor divides the space into two main sections. The left section is labeled 'Area 1' and is shaded light blue. The right section is labeled 'Area 2' and is shaded light green. Both sections are further divided into smaller rectangular rooms by white lines. A complex of rooms, including what appears to be a staircase and service areas, is located at the bottom center, connecting the two main sections. A compass rose in the bottom left corner indicates North (N). A scale bar is located in the bottom right corner.

FACILITIES



SECURITY

非接触型ICカード操作による入退室管理や24時間遠隔監視・防犯カメラ、エレベーターの
 不停止制御装置を設置し、万全のセキュリティを確保します。



早朝・夜間の館内への侵入を防ぎます。



エレベーター不停止制御を
設定可能です。



部外者の貸室内への侵入を防ぎます。



※ パースやフロア図、及び数値は2024年4月時点のものであり、計画の進行により、設備や仕様等は変わる可能性があります。また、周辺の建物等は一部省略しております。

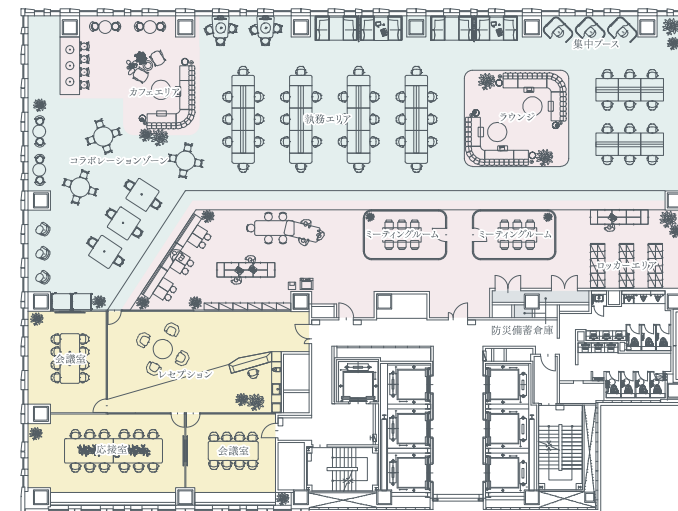
OFFICE LAYOUT

09_10



効率の良いデスクレイアウトにより、執務スペースを最大限に確保できるスタンダードなプラン。

エリアごとに機能を変化させ、クリエイティブな働き方に対応できるフリーアドレス型のプラン。



EXTERIOR DESIGN

緑鮮やかなオープンスペースは往来する人々の心を癒し、ゆとりのあるワークプレイスを創出します。

GREEN DESIGN



◎四季を彩る植栽
都心でありながら四季を感じられる植栽を施します。



カツラ



ヤマボウシ



タラヨウ



◎壁面緑化

空気の浄化や遮熱効果が期待できる壁面緑化を導入。緑による潤いで癒しを与える空間を創出します。



◎ストリートファニチャー

植栽やベンチを設けて緑豊かで心地よい滞留空間を創出します。



SUSTAINABILITY

省エネルギーの先進建築物として、カーボンニュートラルの実現に向けた「ZEB Ready」を取得

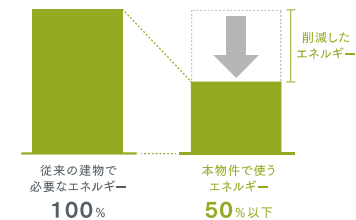
ZEB®を見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた建築物です。一次エネルギー消費量を基準値から50%以上削減し、「ZEB Ready」認証を取得しました。

(仮称)御成門計画では下記のポイントを中心に省エネルギー化に取り組みます。

- POINT 1 高性能Low-E複層ガラスと断熱材による高遮熱・高断熱外皮により、空調負荷を低減します。
- POINT 2 高効率な空調室外機や加湿機能付きの全熱交換機などの採用により、快適性を確保しながら省エネルギーを図ります。
- POINT 3 長寿命で消費電力が少ないLED照明を採用し、明るさセンサーによる効率的な照度制御を行います。

※ZEB(ゼブ)とは、Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指す建物のことです。建物の中では人が活動しているため、エネルギー消費量を完全にゼロにすることはできませんが、省エネルギーによって使うエネルギーを減らし、創エネルギーによって使う分のエネルギーをつくることで、エネルギー消費量を正味(ネット)でゼロにすることができます。

最高ランクの6つ星を取得



LIGHTING DESIGN

日比谷通り沿いの新たなランドマークに相応しい伝統と革新の街並みに溶け込むファサード・ライティング。

往来する人々を包み込むビル低層階部の抑揚ある光環境が、ヒューマンスケールの安らぎある空間を創出。周辺の街並みと一体となる新たなランドマークとして、オフィスワークに「誇り・愛着・喜び」を与えます。



BCP/STRUCTURE

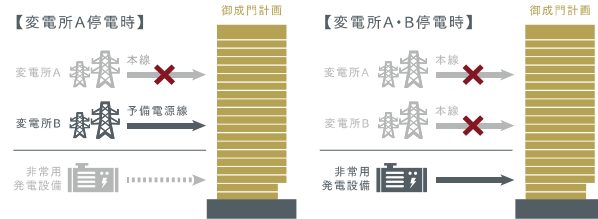
13_14

災害時にも万全のバックアップ体制で事業継続を支援、
大規模地震にも対応した安全な制振構造。

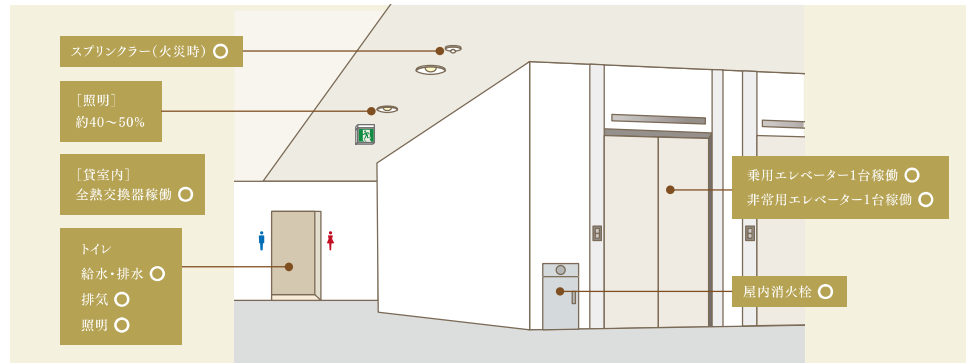
POWER SUPPLY

2回線の受電システムによって、
停電時における電力供給を確保

ビルの受電方式は、電力会社からの2回線本線・予備電源受電方式。1回線が機能しなくなった場合でも他の回線から受電が可能。さらに2回線の停電時には、ビル内に設けた非常用発電設備からオフィス貸室へ事業継続可能な電力を3日間(72時間：15VA/㎡)供給可能です。



ビル共用部に72時間の電力供給



SAFETY

24時間×365日、有人対応による管理体制

1階に防災センターを設け、24時間365日の有人管理体制を築き、空調・衛生・照明・防犯・防災など建物全体の設備を一括して集中監視・管理します。



SOLAR POWER SYSTEM

太陽光発電システム

環境に配慮した取り組みの一環として、ソーラーパネルを屋上に設置しています。

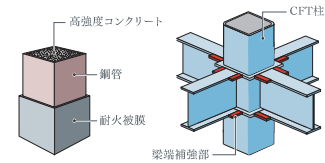


STRUCTURE

優れた強度・耐震性を発揮する
最先端の制振構造

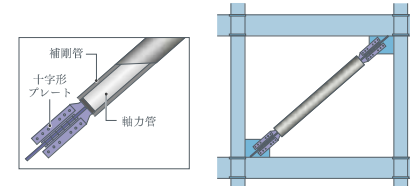
コンクリート充填鋼管構造(CFT造柱)＋梁端拡幅補強

鋼管にコンクリートを充填して柱にするコンクリート充填鋼管構造は、断面は小さくても強靱で、空間をより広く高く利用でき、伸びやかな空間を実現します。また、梁端部には補強リブを設け、溶接部の応力低減、破断防止、靱性(ねばり強さ)向上を図っています。



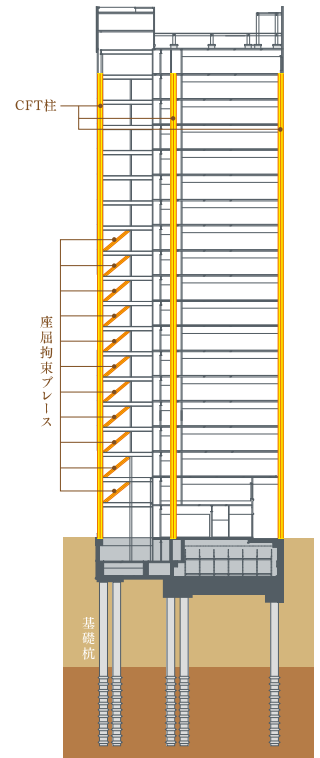
座屈拘束ブレース

芯材となる鋼材を拘束材で囲むことで強度を増し、圧縮時にも座屈を抑制して安定したエネルギー吸収が期待できる制振装置です。多数の実績と構造実験により、高い信頼性を持っています。



基礎構造

基礎構造は、N値60以上の強固な地盤(上総層群)に支持させる杭長23～27mの杭基礎構造を採用します。

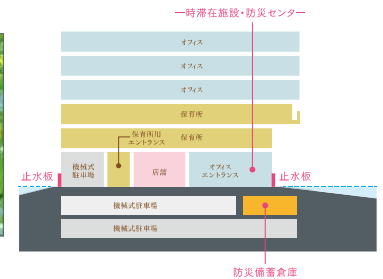


LOCATION SAFETY

万全の浸水対策

計画地は降雨による浸水が見込まれない安心なエリアとされています。(*1) また、高潮による最大浸水レベルは0.1m～0.5mとされています(*2)が、建物の入り口は浸水を回避する高さに設け、さらに建物外周部にパネル式止水板を設置することで、万全の安全性を確保しています。

*1.[港区浸水ハザードマップ]より
*2.[港区高潮ハザードマップ]より



EMERGENCY EQUIPMENT

防災備蓄倉庫

災害発生時にオフィスで一待待機できるように、非常用の食料や飲料水などを備蓄することが可能な防災備蓄倉庫を各階に設置しています。



マンホールトイレ

災害発生時、断水などによりビル内の水洗トイレが利用できない場合に、敷地内のマンホールのふたを開け、 TENT と便器を設置し、非常用トイレとして使用できます。

